

千年王国

千年王国とは？

千年間の間のことをいいます。この後“しばらくの間”があり、そしてその後新しい天と新しい地が造られる。（黙示録 20 章～21 章 1 節）

なぜ千年王国が私たちにとって大事なのか

私たちは、キリストと共に世界を支配します。それがどのようなことであり、私たちが何をやっているかについて知ることは、重要ではないでしょうか？神様は私たちに将来への希望とビジョンを与えることを望んでいます。主には計画があり、私たちにもその計画の一部になってほしいと望んでいます。この主の計画を知ることによって、私たちは目指すべき目標を持つことができます。このビジョンを心に留めることにより、あなたの生き方が神のためのものになり、他の人たちの命にも触れることになっていきます。神はイエス・キリストの再臨を願う心を私たちに持ってほしいと願っています。

黙示録 20:4 また見ていると、かず多くの座があり、その上に人々がすわっていた。そして、彼らにさばきの権が与えられていた。また、イエスのあかしをし神の言を伝えたために首を切られた人々の霊がそこにおり、また、獣をもその像をも拝まず、その刻印を額や手に受けることをしなかった人々がいた。彼らは生きかえって、キリストと共に千年の間、支配した。 20:5 （それ以外の死人は、千年の期間が終るまで生きかえらなかつた。）これが第一の復活である。 20:6 この第一の復活にあずかる者は、さいわいな者であり、また聖なる者である。この人々たちに対しては、第二の死はなんの力もない。彼らは神とキリストとの祭司となり、キリストと共に千年の間、支配する。

復活には第1と第2があります。復活はまず携挙の時に起こります。そして大患難の間に殺されるクリスチャンはイエス様の再臨の時に復活します。これらのグループに属する人たちが第1の復活です。第2の復活は1000年後に起こります。あとの残っているクリスチャン達が復活します。復活するときには、栄光のからだを持ちます。

サタンと千年王国

サタンは1000年間束縛されます。それは神様がサタンの影響を阻止する時です。

黙示録 20:1 またわたしが見ていると、ひとりの御使が、底知れぬ所のかぎと大きな鎖とを手に持って、天から降りてきた。 20:2 彼は、悪魔でありサタンである龍、すなわち、かの年を経たへびを捕えて千年の間つなぎおき、 20:3 そして、底知れぬ所に投げ込み、入口を閉じてその上に封印し、千年の期間が終るまで、諸国民を惑わすことがないようにしておいた。その後、しばらくの間だけ解放されることになっていた。

黙示録 12:9 この巨大な龍、すなわち、悪魔とか、サタンとか呼ばれ、全世界を惑わす年を経たへびは、地に投げ落され、その使たちも、もろともに投げ落された。

千年王国までの主な出来事

1. 携挙が起きて、キリストの花嫁が天に引き上げられていきます。サタンは天から地上に落とされますが、サタンが地上にいるのは短い間だけです。（黙示録 12 : 12）
2. 7年間の大患難の時代が来て、偽キリストが全世界を支配します。（ダニエル書 7、黙示録）
3. イエス様が地上に戻ってこられ、1000年間全世界を支配します。これがイエス様の再臨です。偽キリストと偽預言者たちは、この再臨の時に火の池に投げ込まれます。（黙示録 20）
4. サタンと悪霊は1000年間束縛されます。（黙示録 20）

サタンと一緒に束縛される悪霊

ザカリヤ書 13:2 万軍の主は言われる、その日には、わたしは地から偶像の名を取り除き、重ねて人に覚えられることのないようにする。わたしはまた預言者および汚れの霊を、地から去らせる。

マタイ書 13:41 人の子はその使たちをつかわし、つまずきとなるものと不法を行う者とを、ことごとく御国からとり集めて、

聖句は悪霊も束縛されるといっています

4:7 そういうわけだから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ちむかいなさい。そうすれば、彼はあなたがたから逃げ去るであろう。

サタンが直接私たちのところに来ることはほとんどありません。サタンはその悪霊共を使います。私たちがサタンを非難するとき、サタンとその悪霊を叱責します。サタンが束縛されればその悪霊達も束縛されるはずです。

サタンだけが束縛されて、悪霊が自由にしているというのでは理屈にあいません。

8:29 すると突然、彼らは叫んで言った、「神の子よ、あなたはわたしどもとなんの係わりがあるのです。まだその時ではないのに、ここにきて、わたしどもを苦しめるのですか」。

悪霊は、苦しめられる時間が割り当てられていることを知っています。イエス様の再臨の時はその時です。彼らに残されているのは短い時で、その後は火の池が待っています。

サタンがいなくなるとどうなるのか

千年王国は、サタンが不在でキリストの支配の中にあります。

戦争がなくなります

イザヤ書 2:国は国にむかって、つるぎをあげず、彼らはもはや戦いのことを学ばない。

人種問題、政府の汚職、教会の腐敗、犯罪はなくなり、戦争はなくなります。うそ、浮気、続けて同じ罪を犯すことがなくなります。多くの誘惑がなくなります。人々は悪魔からの入れ知恵を持たなくなります。偽預言、魔術師、オカルトが消えます。これ以上の悪の政治支配はありません。オカルトが今どんなに大きな存在か見てください。でも千年王国の人々は、それが何であるかさえも知ることはありません。社会的、経済的、宗教的な人々は、悪魔からの影響が全くありません。

イエス様がこの地上にいた時と同じように、主の霊がイエス様の上にあります。

エレミヤ書 30:17 主は言われる、わたしはあなたの健康を回復させ、あなたの傷をいやす。

エレミヤ書 31:8 見よ、わたしは彼らを北の国から連れ帰り、彼らを地の果から集める。彼らのうちには、盲人やあしなえ、妊婦、産婦も共にいる。彼らは大きな群れとなって、ここに帰ってくる。

31:9 彼らは泣き悲しんで帰ってくる。わたしは慰めながら彼らを導き帰る。彼らがつまずかないように、まっすぐな道により、水の流れのそばを通らせる。それは、わたしがイスラエルの父であり、エフライムはわたしの長子だからである。

エゼキエル書 34:16 わたしは、うせたものを尋ね、迷い出たものを引き返し、傷ついたものを包み、弱ったものを強くし、肥えたものと強いものとは、これを監督する。わたしは公平をもって彼らを養う。

ミカ書 4:6 主は言われる、その日には、わたしはかの足のなえた者を集め、またかの追いやられた者およびわたしが苦しめた者を集め、4:7 その足のなえた者を残れる民とし、遠く追いやられた者を強い国民とする。主はシオンの山で、今よりとこしえに彼らを治められる。

ゼファニヤ書 3:19 見よ、その時あなたをしえたげる者をわたしはことごとく処分し、足なえを救い、追いやられた者を集め、彼らの恥を誉にかえ、全地にほめられるようにする。

呪いからの解放

創世記 3:16-19 呪いは人の罪の結果です。悲しみの増加。出産の痛み。夫の支配、千年王国ではそれらすべてが消えます。アダムが呪われたために、この世にいばらとあざみがありますが、これらが千年王国にはなくなります。バラの木のとげもなくなります。果物の木は、私たちが栽培しなくても実を結びます。そして私たちはその実を食べて楽しめます。千年王国ではそのようなことが起こるのです。

イザヤ書 11:6 おおかみは小羊と共にやどり、ひょうは子やぎと共に伏し、子牛、若じし、肥えたる家畜は共にいて、小さいわらべに導かれ、11:7 雌牛と熊とは食べ物を共にし、牛の子と熊の子と共に伏し、ししは牛のようにわらを食い、11:8 乳のみ子は毒蛇のほらに戯れ、乳離れの子は手をまむしの穴に入れる。11:9 彼らはわが聖なる山のどこにおいても、そこなうことなく、やぶることがない。水が海をおおっているように、主を知る知識が地に満ちるからである。

これらの動物は、この小さな男の子にとってペットみたいなものである。獣の性質が、千年王国には変わります。ライオンズは今わらを食べないが、その時には食べます。熊は羊のように草を食べます。イスラエル社会では、5歳まで母乳をあげていました。乳飲み子とは5歳ぐらいの子かもしれません。それぐらいの年齢の子供がまむしの穴に手を入れてかまれてもしません。千年王国では、毒蛇はいません。呪いが解かれているからです。

イザヤ書 35:9 そこには、ししはおらず、飢えた獣も、その道にのぼることはなく、その所でこれに会うことはない。ただ、あがなわれた者のみ、そこを歩む。

イザヤ書 65:25 おおかみと小羊とは共に食らい、ししは牛のようにわらを食らい、へびはちりを食物とする。彼らはわが聖なる山のどこでもそこなうことなく、やぶることはない」と主は言われる。

ローマ書 8:21 かつ、被造物自身にも、滅びのなわめから解放されて、神の子たちの栄光の自由に入る望みが残されているからである。8:22 実に、被造物全体が、今に至るまで、共にうめき共に産みの苦しみを続けていることを、わたしたちは知っている。

42:4 彼は衰えず、落胆せず、ついに道を地に確立する。海沿いの国々はその教を待ち望む。
42:5 天を創造してこれをのべ、地とそれに生ずるものをひらき、その上の民に息を与え、
その中を歩む者に霊を与えられる主なる神はこう言われる、42:6 「主なるわたしは正義をもってあなたを召した。わたしはあなたの手をとり、あなたを守った。わたしはあなたを民の契約とし、もろもろの国びとの光として与え、42:7 盲人の目を開き、囚人を地下の獄屋から出し、暗きに座する者を獄屋から出させる。42:8 わたしは主である、これがわたしの名である。わたしはわが栄光をほかの者に与えない。また、わが誉を刻んだ像に与えない。

千年王国は、悪霊の働きによるのではなく、神とキリスト、天使たちの働きによって治められます。

千年王国時代のイスラエル

イスラエル人は、神の民として千年王国に入ります。彼らは、キリストの再臨の時に悔い改め、キリストを受け入れます。

Zech 13:9 ゼカリヤ書

わたしはこの三分の一を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を精錬するように、これを精錬する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。
わたしは『彼らはわが民である』と言ひ、彼らは『主はわが神である』と言う」。

Ez 39:22 エゼキエル書

この日から後、イスラエルの家はわたしが彼らの神、主であることを悟るようになる。

Ro 11:26 ローマ書

こうして、イスラエル人は、すべて救われるであろう。すなわち、次のように書いてある、「救う者がシオンからきて、ヤコブから不信心を追い払うであろう。

Joel 2:16-32 ヨエル書

あなたがたはイスラエルのうちにわたしのいることを知り、主なるわたしがあなたがたの神であって、ほかにはないことを知る。

イスラエル人は、神によって集められ、約束の地に戻ります。

このイスラエル人には、失われた10部族も含まれます。現在のイスラエルには、3つの部族（ユダ・レビ・ベンジャミン）がいますが、残りの10部族も千年王国の始まりの時に、神によってイスラエルに集められます。

Jer 3:18 エレミヤ書

その日には、ユダの家はイスラエルの家と一緒にになり、北の地から出て、わたしがあなたがたの先祖たちに嗣業として与えた地に共に来る。

Jer 23:8 エレミヤ書

『イスラエルの家の子孫を北の地と、そのすべて追いやられた地から導き出された神は生きておられる』という日がくる。その時、彼らは自分の地に住んでいる」。

Jer 31:8 エレミヤ書

見よ、わたしは彼らを北の国から連れ帰り、彼らを地の果から集める。彼らのうちには、盲人やあしなえ、妊婦、産婦も共にいる。彼らは大きな群れとなって、ここに帰ってくる。

エルサレムの町

四千五百キュビトは、9マイル x 9マイルの大きさで、12の門があります。整然としており、12のそれぞれの部族専用の門があります。

Ezek 48:30, エゼキエル書

町の出口は次のとおりである。北の方の長さは四千五百キュビトである。

Ezek 48:35 エゼキエル書

町の周囲は一万八千キュビトあり、この日から後、この町の名は『主ここにいます』と呼ばれる」。

「主がここにいます」という名前に変えられます。キリストの王座は、神殿になればおそらくエルサレムにあります。エルサレムは千年王国の政府の中心地になります。

Jer 3:17 エレミヤ書

そのときエルサレムは主のみ位となえられ、万国の民はここに集まる。すなわち主の名のもとにエルサレムに集まり、かさねて、かたくなに自分の悪い心に従うことはしない。

Micah 4:7 ミカ書

その足のなえた者を残れる民とし、遠く追いやられた者を強い国民とする。主はシオンの山で、今よりとこしえに彼らを治められる。

Zech 8:22 ゼカリヤ書

多くの民および強い国民はエルサレムに来て、万軍の主を求め、主の恵みを請う。

1. キリストが全世界の王

Zech 14:9 ゼカリヤ書

主は全地の王となられる。その日には、主ひとり、その名一つのみとなる。

Dan 7:14,27 ダニエル書

14 彼に主権と光栄と国とを賜い、諸民、諸族、諸国語の者を彼に仕えさせた。その主権は永遠の主権であって、なくなることがなく、その国は滅びることがない。

27 国と主権と全天下の国々の権威とは、いと高き者の聖徒たる民に与えられる。彼らの国は永遠の国であって、諸国の者はみな彼らに仕え、かつ従う』。

2. 聖徒がキリストと一緒に支配する

キリストの再臨の時に戻ってくる聖徒は、キリストと一緒に支配します。これは、携挙されたクリスチャンと再臨の時に復活する患難時の聖徒たちのことです。これが第一の復活です。

Re 20:4-6 黙示録

また見ていると、かず多くの座があり、その上に人々がすわっていた。そして、彼らにさばきの権が与えられていた。また、イエスのあかしをし神の言を伝えたために首を切られた人々の霊がそこにおり、また、獣をもその像をも拝まず、その刻印を額や手に受けることをしなかった人々がいた。彼らは生きかえって、キリストと共に千年の間、支配した。20:5（それ以外の死人は、千年の期間が終るまで生きかえらなかつた。）これが第一の復活である。20:6 この第一の復活にあずかる者は、さいわいな者であり、また聖なる者である。この人たちに対しては、第二の死はなんの力もない。彼らは神とキリストとの祭司となり、キリストと共に千年の間、支配する。

Re 2:26-27 黙示録

勝利を得る者、わたしのわざを最後まで持ち続ける者には、諸国民を支配する権威を授ける。2:27 彼は鉄のつえをもって、ちょうど土の器を砕くように、彼らを治めるであろう。それは、わたし自身が父から権威を受けて治めるのと同様である。

1 Cor 6:2-3 コリント人への手紙 第一

それとも、聖徒は世をさばくものであることを、あなたがたは知らないのか。そして、世がああなたがたによってさばかれるべきであるのに、きわめて小さい事件でもさばく力がないのか。6:3 あなたがたは知らないのか、わたしたちは御使をさえさばく者である。ましてこの世の事件などは、いうまでもないではないか。

2 Tim 2:12 テモテへの手紙 第二

もし耐え忍ぶなら、彼と共に支配者となるであろう。もし彼を否むなら、彼もわたしたちを否むであろう。

少しの間

これは千年王国の後に起こります。地球は千年王国が終わる瞬間に全滅するわけではありません。地球は千年王国が終わっても少しの間だけ存在します。この期間は定められていませんが、サタンはその間、解放されなければなりません。

Rev 20:3 黙示録

そして、底知れぬ所に投げ込み、入口を閉じてその上に封印し、千年の期間が終るまで、諸国民を惑わすことがないようにしておいた。その後、しばらくの間だけ解放されることになっていた。

Rev 20:7 黙示録

千年の期間が終ると、サタンはその獄から解放される。

2 Pet 2:12 ペテロの手紙 第二

しかし、主の日は盗人のように襲って来る。その日には、天は大音響をたてて消え去り、天体は焼けてくずれ、地とその上に造り出されたものも、みな焼きつくされるであろう。3:11 このように、これらはみなくずれ落ちていくものであるから、神の日の到来を熱心に待ち望んでいるあなたがたは、3:12 極力、きよく信心深い行いをしていなければならない。その日には、天は燃えくずれ、天体は焼けうせてしまう。

イザヤ書 34:4

天の万象は衰え、もろもろの天は巻物のように巻かれ、その万象はぶどうの木から葉の落ちるように、いちじくの木から葉の落ちるように落ちる。

マタイ書 24:35

天地は滅びるであろう。しかしわたしの言葉は滅びることがない。

神の裁き

聖書の中で、主はいろいろな形で人々を裁きます。11の裁きが見られます。

1. 罪による肉体の死

創世記 3:19 あなたは、ちりだから、ちりに帰る

2. 罪による霊的な死

創世記 2:17 それを取って食べると、きっと死ぬであろう

テモテへの第一の手紙 5:6 これに反して、みだらな生活をしているやもめは、生けるしかばねにすぎない。

3. 私たちの罪のためにイエス様が裁かれる

コリント人への第二の手紙 5:21

神はわたしたちの罪のために、罪を知らないかたを罪とされた。それは、わたしたちが、彼にあって神の義となるためなのである。

4. この世での信徒への裁き

ペテロ第一の手紙 4:17

さばきが神の家から始められる時がきた。それが、わたしたちからまず始められるとしたら、神の福音に従わない人々の行く末は、どんなであろうか。

5. この世での未信者への裁き

ローマ人への手紙 1:27 男もまた同じように女との自然の関係を捨てて、互にその情欲の炎を燃やし、男は男に対して恥ずべきことをなし、そしてその乱行の当然の報いを、身に受けたのである。

6. 教会指導者からの人と物事への裁き

ローマ人への手紙 16:17

さて兄弟たちよ。あなたがたに勧告する。あなたがたが学んだ教にそむいて分裂を引き起し、つまずきを与える人々を警戒し、かつ彼らから遠ざかるがよい。

7. 将来に起こる信者への裁き

信徒が裁かれるという聖句があります。クリスチャンの場合、神はあなたを罰するとは言っていません。。この永遠の裁きは、どのような種類の、いくつの報酬をあなたが天国で取得するかを決定するものです。この裁きは、祝福されたものです

ローマ人への手紙 14:10-12...それなのに、あなたは、なぜ兄弟をさばくのか。あなたは、なぜ兄弟を軽んじるのか。わたしたちはみな、神のさばきの座の前に立つのである。14:11 すなわち、「主が言われる。わたしは生きている。すべてのひざは、わたしに対してかがみ、すべての舌は、神にさんびをささげるであろう」と書いてある。14:12 だから、わたしたちひとりびとりは、神に対して自分の言いひらきをすべきである。

コリント人への第一の手紙 4:4-5

この裁きでは、あなたは神によって賞賛されています。

わたしは自ら省みて、なんらやましいことはないが、それで義とされているわけではない。わたしをさばくかたは、主である。4:5 だから、主がこられるまでは、何事についても、先走りをしてさばいてはいけない。主は暗い中に隠れていることを明るみに出し、心の中で企てられていることを、あらわにされるであろう。その時には、神からそれぞれほまれを受けるであろう。

ヨハネ第一の手紙 4:16-17 わたしたちは、神がわたしたちに対して持つておられる愛を知り、かつ信じている。神は愛である。愛のうちにいる者は、神におり、神も彼にいます。4:17 わたしたちもこの世にあって彼のように生きているので、さばきの日に確信を持って立つことができる。そのことによって、愛がわたしたちに全うされているのである。

黙示録 11:18 諸国民は怒り狂いましたが、あなたも怒りをあらわされました。そして、死人をさばき、あなたの僕なる預言者、聖徒、小さき者も、大いなる者も、すべて御名をおそれる者たちに報いを与え、また、地を滅ぼす者どもを滅ぼして下さる時がきました」。

8. この世のシステムの裁き

9. 千年王国の後の裁き

黙示録 20:9-10

彼らは地上の広い所に上ってきて、聖徒たちの陣営と愛されていた都とを包囲した。すると、天から火が下ってきて、彼らを焼き尽した。20:10 そして、彼らを惑わした悪魔は、火と硫黄との池に投げ込まれた。そこには、獣もにせ預言者もいて、彼らは世々限りなく日夜、苦しめられるのである。

10. サタンと悪霊への裁き

マタイ書 8:29

すると突然、彼らは叫んで言った、「神の子よ、あなたはわたしどもとなんの係わりがあるのです。まだその時ではないのに、ここにきて、わたしどもを苦しめるのですか」。

ペテロ 第二の手紙 2:4

神は、罪を犯した御使たちを許しておかないで、彼らを下界におとし入れ、さばきの時まで暗やみの穴に閉じ込めておかれた。

マタイ書 25:41

それから、左にいる人々にも言うであろう、『のろわれた者どもよ、わたしを離れて、悪魔とその使たちとのために用意されている永遠の火にはいってしまえ。

11. 白い御座の裁き

黙示録 20:11-15

また見ていると、大きな白い御座があり、そこにいますかたがあつた。天も地も御顔の前から逃げ去って、あとかたもなくなった。20:12 また、死んでいた者が、大いなる者も小さき者も共に、御座の前に立っているのが見えた。かずかずの書物が開かれたが、もう一つの書物が開かれた。これはいのちの書であつた。死人はそのしわざに応じ、この書物に書かれていることにしたがって、さばかれた。20:13 海はその中にいる死人を出し、死も黄泉もその中にいる死人を出し、そして、おのおのそのしわざに応じて、さばきを受けた。20:14 それから、死も黄泉も火の池に投げ込まれた。この火の池が第二の死である。20:15 このいのちの書に名がしるされていない者はみな、火の池に投げ込まれた

「20:13 海はその中にいる死人を出し、死も黄泉もその中にいる死人を出し、そして、おのおのそのしわざに応じて、さばきを受けた。」ということは、もはや誰も死んだ状態ではないということです。すべても者が生き返りました。黄泉というところは、霊が肉体と離れているところですが、すべての人が生き返り、そこにいたすべての人々が神の前にきて、おのおのそのしわざに応じて裁きを受けるのです。

ダニエル書 12:2-4

また地のちりの中に眠っている者のうち、多くの者は目をさますでしょう。そのうち永遠の生命にいたる者もあり、また恥と、限りなき恥辱をうける者もあるでしょう。 12:3 賢い者は、大空の輝きのように輝き、また多くの人を義に導く者は、星のようになって永遠にいたるでしょう。 12:4 ダニエルよ、あなたは終りの時までこの言葉を秘し、この書を封じておきなさい。多くの者は、あちこちと探り調べ、そして知識が増すでしょう」。

マタイ書 25:46

そして彼らは永遠の刑罰を受け、正しい者は永遠の生命に入るであろう」。